

自然体験フェスタ そこに遊びの森 ver.

主催 国立曽爾青少年自然の家

企画運営 体験の風をおこそう from うだ実行委員会

目的 曽爾自然の家で体験できる様々なプログラムを提供することで、体験の重要性の普及啓発を行うとともに、コロナ禍で不足している子どもたちの体験の機会を確保することをめざします。
※感染症対策のため、規模を縮小して実施します。

開催期日 ●日帰りコース 各日定員10家族

①令和4年11月26日(土) 13:00~16:00 (12:30受付開始)

②令和4年11月27日(日) 10:00~15:00 (9:30受付開始)

●宿泊コース 定員25家族

令和4年11月26日(土) 13:00~27日(日) 15:00

※ ご都合に応じてコースを選んでご参加ください。ソーシャルディスタンス確保のため、プログラムは参加状況に応じて人数制限をする場合があります。定員のあるプログラムは宿泊参加者を優先いたします。

開催場所 国立曽爾青少年自然の家

募集対象 子どもを含む家族

参加費 ●宿泊コース 中学生以上:2,500円、小学生:2,400円、

未就学児(4歳以上):2,100円、3歳以下:無料(添い寝の場合)

●日帰りコース 300円/人(4歳以上すべて同額)

体験内容(下記の中から自由に体験できます)

○アウトドアカフェ

自分で火をおこして、コーヒーを淹れよう(お茶、紅茶、ココアもあります)

○丸太の輪切りに挑戦

丸太切りをして、自分だけのクラフトを作ろう!

○スラックラインにチャレンジ!

最近話題の綱渡りです。林間に張られた幅5センチメートルのベルトを端から端まで渡れるかな?

○絵本のひろば

たくさんの絵本にふれよう。カプラ(つみ木)でも遊べます。

○森のひみつきちづくり

自分だけのひみつきちをつくろう。

○フォトテレーリング

曽爾高原をハイキングしながら、写真に写っている場所をさがそう。

○たき火

自分で枝を拾って、限られた材料で火おこしをしよう。

○キャンプファイアー(荒天時はキャンドルファイアー) ※宿泊コースのみ

その他にも亀山ハイキングや、幼児用アスレチックも自由に体験していただけます。

申込み方法 10月11日(火)～10月23日(日)

ホームページの応募フォームよりお申し込みください。(先着順)

<https://soni.niye.go.jp/>

定員になり次第、受付を締め切ります。

交通案内 自家用車等でお越しになるか、下記の路線バスをご利用ください。

●三重交通 曾爾高原行

10:35 名張駅前発→11:22 曾爾高原着(終点)

下車徒歩 10分

帰りは下記をご利用ください。

●三重交通 名張駅前行

15:27 曾爾高原発→16:14 名張駅前着

※自然の家の送迎はありません



国立曾爾青少年自然の家

検索

名阪国道 上野(名張)インターから1時間10分 針インターから1時間

その他

- (1) キャンセルされる場合は、できるだけ前日までにご連絡ください。
- (2) 活動中に様子を撮影した写真、ビデオ等は「体験の風をおこそう」運動推進事業として、要覧やポスター、ホームページなど、国立青少年教育振興機構の広報資料や教育雑誌、研究論文等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。
- (3) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に行い、細心の注意のもとに実施いたしますが状況に応じて日程の延期あるいは中止をすることがあります。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、事業当日より10日前(11月16日)からの検温と、その記録をお願いいたします(記録用紙をお送りします)。
- (6) 本事業においては傷害保険に加入いたします。
- (7) 宿泊コースは26日夕食、27日朝食、昼食が参加費に含まれています。日帰りコースは食事は含まれていませんので、必要な場合は各自でご準備ください。
- (8) 研修室「こごう」をベビールームとしてご利用いただけます。

【問い合わせ先】

〒633-1202 奈良県宇陀郡曾爾村太良路 1170 国立曾爾青少年自然の家

自然体験フェスタ担当

TEL : 0745-96-2121 FAX : 0745-96-2126 E-mail : soni@niye.go.jp

SDGsについて

「自然体験フェスタ」では豊かな自然の中で、さまざまな体験プログラムを通してSDGsの

- ④「質の高い教育をみんなに」 ⑮「陸の豊かさを守ろう」の目標達成に貢献します。